

令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人 健康麻将全国会

1 事業の成果

今期は4月より緊急事態宣言下で6月の中旬まで事業は中止となり、その後に開催しましたが、高齢者への事業のため、参加者が激減しました。また公共施設を利用した活動であり、施設閉鎖が響き3月まで開催できないケースも存在し、事業としての存続が危ぶまれた年度となりました。

しかしながら、持続化給付金や家賃支援金など公的な支援、及び無利息の借入金などを利用し来期への活動に繋げることが可能となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大で、2つを学びました。

- 1, 高齢者の自粛は、認知症への引き金
- 2, 健康マージャンは楽しさに於いて群を抜いた介護予防対策になる

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 50,548 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 一般市民への麻将教室開催事業	公民館をはじめ公共施設において初心者向けの麻将教室を行う。	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ360人	一般市民	4.8万人	37,052
(2) 麻将サークル支援事業	麻将を楽しむための地域サークル活動の助言や用具の貸し出し、講師の派遣等	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで	首都圏の公共施設	延べ210人	一般市民	2万人	13,495
(3) 麻将指導員の認定活動	麻将に関する指導員の試験を行い、指導員としての能力を有する者に認定を与える。	令和2年4月1日から令和3年3月31日まで	公共施設	延べ0人	一般市民	0	0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)